

# 小・中・高を通じ、図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸） において、育成すべき資質・能力の整理（検討のたたき台）

平成28年2月23日  
教育課程部会  
芸術ワーキンググループ  
(第5回)資料2-1

	<p>個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)</p>	<p>思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)</p>	<p>学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)</p>
<p>小学校 図画工作</p>	<p>・形や色などの造形的な特徴や、材料や用具の特徴、作品のことなどについての、造形的な創造活動を通じた理解。 など</p> <p>・感性や想像力、手や体全体の感覚などを働かせたり経験を生かしたりしながら、<u>形や色などの造形的な特徴を捉える</u>とともに<u>自分のイメージをもつ</u>などして、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫するなどの創造的な技能。 など</p>	<p>・感性や想像力、手や体全体の感覚などを働かせながら、<u>形や色などの造形的な特徴を捉える</u>とともに<u>自分のイメージをもつ</u>などして、表したいことを思い付いたり、形や色、用途などを考えたりすること。 など</p> <p>・感性や想像力、手や体全体の感覚などを働かせながら、<u>形や色などの造形的な特徴を捉える</u>とともに<u>自分のイメージをもつ</u>などして、自分たちの作品や美術作品などから表現の面白さを捉えたり、よさや美しさなどを感じ取ったりすること。 など</p>	<p>・つくりだす喜び</p> <p>・造形への関心・意欲・態度</p> <p>・感性</p> <p>・<u>形や色などによるコミュニケーション</u>を通して、生活や社会と主体的に関わる態度</p> <p>・情操 など</p>

下線部は、〔共通事項〕と関連する箇所

# 小・中・高を通じ、図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸） において、育成すべき資質・能力の整理（検討のたたき台）

	<b>個別の知識や技能</b> <small>（何を知っているか、何ができるか）</small>	<b>思考力・判断力・表現力等</b> <small>教科等の本質に根ざした見方や考え方等 （知っていること・できることをどう使うか）</small>	<b>学びに向かう力、人間性等</b> <small>情意、態度等に関わるもの （どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか）</small>
<b>中学校 美術</b>	<p>・ <u>形や色彩，材料，光などの性質や，それらがもたらす感情などの特徴</u>について、創造活動における造形的な視点として理解したり，美術作品，文化遺産などについて造形的な視点から<u>作風</u>などを理解したりすること。</p> <p>など</p> <p>・ 感性や造形感覚を働かせ，<u>形や色彩などの表し方のコツをつかむこと</u>や，<u>意図や自己の捉えたイメージ</u>などに応じて<u>形や色彩，材料，用具の特性</u>を生かした新たな表現方法の工夫すること，制作の順序などを総合的に考えながら見通しをもって表すなどの創造的な技能。</p> <p>など</p>	<p>・ 感性や想像力を働かせ，<u>造形的な特徴などからイメージを捉える</u>などして，豊かに発想し，よさや美しさなどを考え、心豊かで創造的な表現の構想を練ること。</p> <p>など</p> <p>・ 感性や想像力を働かせ，<u>造形的な特徴などからイメージを捉える</u>などして，自然の中の造形や美術作品などからよさや美しさなどを感じ取り味わったり，生活の中の美術の働きや美術文化を理解したりすること。</p> <p>など</p>	<p>・ 創造活動の喜び</p> <p>・ 美術への関心・意欲・態度</p> <p>・ 感性</p> <p>・ <u>形や色彩などによるコミュニケーション</u>を通して、生活や社会の中の美術と主体的に関わる態度</p> <p>・ 生涯にわたり美術を愛好する心情</p> <p>・ 美術文化の継承と創造への関心</p> <p>・ 情操</p> <p>など</p>

下線部は、「共通事項」と関連する箇所

# 小・中・高を通じ、図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸） において、育成すべき資質・能力の整理（検討のたたき台）

	<p>個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)</p>	<p>思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)</p>	<p>学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)</p>
<p>高等学校 芸術 (美術)</p>	<p>・造形要素の働きなどについて、創造活動における造形的な視点として深く理解したり、美術作品、文化遺産などについて造形的な視点から表現の特質などを理解したりすること。</p> <p>など</p> <p>・感性や造形感覚などを豊かに働かせ、創造的な美術の表現をするために、意図や自己の捉えたイメージなどに応じて造形要素や材料、用具の特性を生かしたり、表現方法を工夫したりして表すなどの創造的な技能。</p> <p>など</p>	<p>・感性や想像力を豊かに働かせ、<u>造形的な特徴などからイメージを捉える</u>などして、主題を生成し、創造的な表現の構想を練ること。</p> <p>など</p> <p>・感性や想像力を豊かに働かせ、<u>造形的な特徴などからイメージを捉える</u>などして、芸術としての美術や、生活や社会の中の美術の働き、美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わうこと。</p> <p>など</p>	<p>・美術への関心・意欲・態度</p> <p>・感性</p> <p>・<u>形や色彩</u>などによるコミュニケーションを通して、生活や社会の中の美術と主体的に関わる態度</p> <p>・生涯にわたり美術を愛好する心情</p> <p>・美術文化を尊重する態度</p> <p>・情操</p> <p>など</p>

下線部は、表現及び鑑賞に関する能力を育成する上で共通に必要なもの

# 小・中・高を通じ、図画工作科、美術科、芸術科（美術、工芸） において、育成すべき資質・能力の整理（検討のたたき台）

	<b>個別の知識や技能</b> <small>（何を知っているか、何ができるか）</small>	<b>思考力・判断力・表現力等</b> <small>教科等の本質に根ざした見方や考え方等</small> <small>（知っていること・できることをどう使うか）</small>	<b>学びに向かう力、人間性等</b> <small>情意、態度等に関わるもの</small> <small>（どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか）</small>
<b>高等学校 芸術 （工芸）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>造形要素の働き</u>などについて、創造活動における造形的な視点として深く理解したり、工芸作品、伝統工芸などについて造形的な視点から<u>工芸の特質</u>などを理解したりすること。</li> <li>など</li> <li>・ 感性や造形感覚などを豊かに働かせ、創造的な工芸の表現をするために、<u>意図</u>や<u>自己の捉えたイメージ</u>などに応じて<u>造形要素</u>や<u>材料</u>、<u>用具の特性</u>を生かしたり、手順や技法などを吟味し創意工夫したりするなどの創造的な技能。</li> <li>など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 感性や想像力を豊かに働かせ、<u>造形的な特徴</u>などから<u>イメージを捉える</u>などして、心豊かな発想をし、用と美、よさや美しさなどを考え制作の構想を練ること。</li> <li>など</li> <li>・ 感性や想像力を豊かに働かせ、<u>造形的な特徴</u>などから<u>イメージを捉える</u>などして、芸術としての工芸や、生活や社会の中の工芸の働き、工芸の伝統と文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わうこと。</li> <li>など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工芸への関心・意欲・態度</li> <li>・ 感性</li> <li>・ <u>形や色彩</u>などによるコミュニケーションを通して、生活や社会の中の工芸と主体的にかかわる態度</li> <li>・ 生涯にわたり工芸を愛好する心情</li> <li>・ 工芸の伝統と文化を尊重する態度</li> <li>・ 情操</li> <li>など</li> </ul>

下線部は、表現及び鑑賞に関する能力を育成する上で共通に必要なもの